

令和 8 年 度
事 業 計 画 書

公益財団法人 医療研修推進財団

1 基本方針

公益財団法人 医療研修推進財団は、各種医療従事者を対象とした研修の実施、関係団体が実施する研修への支援及び言語聴覚士に係る試験事務等を行うことによって医療の質を高め、もって国民の公衆衛生の向上に寄与することを目的とする公益法人であり、公益目的事業として、「医療従事者講習会事業」「臨床研修医研修支援事業」「言語聴覚士資格付与事業」を行う。次年度も引き続き公益目的事業に取り組む。

2 事業計画

(1) 医療従事者講習会事業

① 医療関係職種臨床実習指導者等講習会の実施

医療関係職種の資質の向上を図るため、診療放射線技師の各養成施設等で行われている臨床実習等の指導者等を養成する講習会の実施及び言語聴覚士、診療情報管理士講習会の後援を行う。

また、臨床研修協議会の事務局業務等の受託を行う。

② 理学療法士・作業療法士及び言語聴覚士養成施設教員等講習会の実施

理学療法士・作業療法士及び言語聴覚士養成所の教員等の確保を図るための講習会を実施する。

なお、数年前から参加者が減少し定員割れが続いているため、申込数が著しく少なく採算が取れない場合は開催を見送る。

(2) 臨床研修医研修支援事業

① マッチングの実施

臨床研修希望者と研修病院との双方の希望を踏まえて、コンピューターシステムにより研修希望者と研修病院の組み合わせを決定する事業及びマッチングシステムの運用・開発等の事業を実施する。

② 医療研修情報提供の実施

研修希望者及び研修医に対し、研修病院の研修プログラム及び施設の概要の提供、診療情報として訴訟事例に学ぶ治療上の責任等についての情報提供をオンラインで行うとともに、死亡診断書記入マニュアルの提供を行う。

③ 臨床研修病院ガイドブックの提供

研修希望者が必要としている各臨床研修病院の情報をより具体的に掲載し、研修病院選択及び病院見学、受験の一助となるべき掲載項目を厳選、強化した「臨床研修病院ガイドブック」を臨床研修協議会監修の下に、電子出版物として様々な検索機能を実装した上でオンライン提供をする。

(3) 言語聴覚士資格付与事業

① 言語聴覚士国家試験の実施

第 29 回言語聴覚士国家試験を令和 9 年 2 月、全国 6 地区で実施する予定。

② 言語聴覚士免許登録の実施

第 28 回言語聴覚士国家試験の合格発表（令和 8 年 3 月 26 日）後、合格者の申請に基づいて免許登録を行い、免許証明書を交付する。

また、申請に基づいて免許証明書の再交付、書換えの事務を行う。

更には、国家資格等情報連携・活用システムの運用に向けた各種準備作業を行う。

3 組織管理運営の適正化と効率化

組織の管理運営においては、評議員会及び理事会を適時開催するとともに、適切な予算執行管理等により健全な財政運営を行い、コンプライアンスを確保した適切な業務運営に取り組む。